

訪問リハビリを開始致しました。お気軽にご相談ください。

今月のテーマ 『作業療法について』

リハビリの職種は

「理学療法士」「作業療法士」「言語聴覚士」



の3職種あります。今回は作業療法士が行う「**作業療法**」について紹介したいと思います。

リハビリというと、どのようなものをイメージしますか？あなたのリハビリに対するイメージを頭に浮かべながら今回の記事を読んでみてください。

## 作業療法とは

心身に何らかの障害や不都合があり、何らかの行為ができないことを問題として考え、いろいろな作業を対象者が納得のいく形で行う事が出来るようにすることを目標にしています。

**作業療法**の大きな特徴は「**作業活動**」をリハビリの手段として用いることです。ここでの「作業」とは仕事や家事、趣味などを言います。対象者が生きてきた中で普通に行う事の出来ていた活動が何らかの原因により遂行出来なくなった際には作業療法士の出番です。

対象は乳幼児から高齢者まで幅広く、病院など他には養護学校、精神科などでも働いています。



どんなことをするの？



作業療法士は、生活動作を中心に介入しています。例えば対象者が「1人でトイレに行きたい」と語れば、尿意はあるか？移動は1人で可能か？トイレまでの道順を覚えているか？ドアの開け閉めは行えるか？ズボンの上げ下げは出来るか？排泄後の処理は適切か？といった事を観察して出来なかった事を練習し習得につなげていきます。また、「食事が上手く食べられない」と訴える方がいれば、食事の形態はどうか？食器や食具の形は適切か？姿勢は整っているか？テーブルの高さは？といった環境の調整や食具の作成もします。

今回は、実際に作成した軽量スプーンを紹介します。

- ・材料
- ・発泡スチロールのボール
- ・プラスチックスプーン

## メリット

- ・軽くて持ちやすい
- ・手首の動きにくい方でも角度を調節して使える

## デメリット

- ・大きなものは拗みにくい
- ・発砲スチロールのボールが壊れやすい

材料は全て**100円ショップ**で揃えられるものです。是非、自分やご家族の方にあったスプーンを作成してみてください。



入所・通所・訪問リハビリのご相談は 03-5672-1178 まで

# リハビリケアかつしか

## 通所リハビリテーションのご案内

さまざまなご利用者様のニーズや環境に合わせて柔軟に  
リハビリテーションに取り組んでいます。  
その取り組みをご紹介します。



### ケース1：体力低下により閉じこもりとなってしまった

#### 【依頼のきっかけ】

70代女性。大腸がんの手術後、体力が低下して転倒し大腿骨頸部骨折を受傷する。  
転倒予防のために利用開始。

#### 【希望】

「行きつけの喫茶店に行きたい。」「布団の上げ下ろしができるようになりたい」

#### 【リハビリの内容】

- ・喫茶店までの道順を確認して、信号や段差等の練習を屋外で実施した。
- ・定期的に布団の上げ下ろし動作を確認した。

#### 【経過】

- ・6ヶ月程で自信がついて、喫茶店やコンビニに行けるようになった。
- ・セラピストが自宅訪問して「布団の上げ下ろし」の評価を実施した。



### ケース2：嚥下機能が低下して食事を残すようになった

#### 【取組みのきっかけ】

70代男性。当施設を2年前より利用しているが、脊髄小脳変性症が徐々に進行し嚥下機能が低下してきた。

#### 【希望】

「食事を全部食べたい」「食べたいけど途中で疲れて残してしまう」

#### 【リハビリの内容】

STと管理栄養士がリハビリに係る。STは嚥下リハビリを開始し、管理栄養士はペースト食の調理や栄養補助食品を提供する。

#### 【経過】

- ・食事の時間を12時→11時半へ変更。ゆっくりとご自身のペースで食べる事が出来た。
- ・食事の量を半分にしたところ、「残すことが少なくなった」と本人の満足感が得られた。



#### 〈お問合せ先〉

リハビリケアかつしか 通所リハビリテーション  
支援相談員 折尾(おりお)  
理学療法士 山川  
TEL:03-5672-1178(代表)  
FAX:03-3692-6140

# リハビリケアかつしかの



## 繰り返し利用システム

「ご自宅」と「リハビリケアかつしか」を  
**3ヶ月程のサイクル**で繰り返し利用するシステムです。



★**メリット1** 入所中は毎日リハビリをすることができます。  
退所しても併設のショートステイ・通所リハビリ・訪問リハビリ  
を利用することで、切れ目なくリハビリを続けることができます。

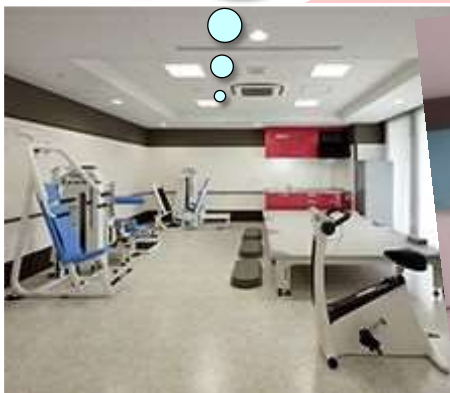
★**メリット2** 無理なく介護を続けることが可能です。  
3ヶ月ごとに施設に入所されるのでご家族負担が軽くなります。

★**メリット3** リハビリの専門職が必ずお宅訪問をします。  
入所前や退所後にご自宅に伺い、ご家庭内のお困り事等相談  
に乗ります。適切な介助方法もご指導致します。



広々とした  
リハビリ室

訪問にも  
伺います！



医療法人社団協友会 介護老人保健施設

リハビリケアかつしか

〒124-0025

東京都葛飾区西新小岩3-37-8 TEL 03-5672-1178

